

I. 次の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

15世紀末から始まるヨーロッパ世界の拡大に伴う「世界の一体化」は、今日のグローバル化に至る第一歩であったと言えよう。ヨーロッパ諸国における海外進出の先陣を切ったのは (1) (2) 半島に位置するポルトガルとスペインであった。カスティリャ王国と (3) (4) 王国が合併して誕生したスペインが1492年に (5) (6) 朝を攻略してレコンキスタを完了させると、ポルトガルとスペインは争うように海外進出を推し進めた。ポルトガルは既にアフリカ西岸の探検事業を行っていたが、1488年に (7) (8) が喜望峰に到達すると、1498年にはヴァスコ＝ダ＝ガマが^(a)インド西岸のカリカットへ到達し、インド航路が拓かれた。さらに東進して東南アジアに入ったポルトガルは、1512年にクローブやナツメグの産地である (9) (10) 諸島に至り、香辛料の貿易による莫大な富を手に入れた。これにより、東洋と西洋が海路を通じて直接的に結びついたと言える。

インド到達に出遅れたスペインは「西回り航路」の開拓を目指してコロンブスを派遣した。フィレンツェの天文学者 (11) (12) が提唱する地球球体説を信じたコロンブスは大西洋を西に向かい、1492年にバハマにある (13) (14) 島に到達した。その後、アメリゴ＝ヴェスプッチの数度にわたる南アメリカ探検やパナマ地峡を超えて太平洋を発見した (15) (16) の探検などにより、その地が「新大陸」であることが明らかになると、スペインは新大陸アメリカの開拓に力を入れていくことになる。また、^(b)ポルトガル人のカブラルは1500年に南米のブラジルに漂着し、その地をポルトガル領とした。さらには、マゼランの率いる船団が1522年に西回りでの世界周航を成し遂げると、スペインは東南アジアにも進出し、16世紀後半には^(c)太平洋の東西も交易路で結ばれることになった。

一方、それまでの東アジアの海域では、中国を支配する大国・明を中心として活発な交易が行われていた。元朝崩壊のきっかけとなる (17) (18) の乱以降、頭角をあらわした (19) (20) は1368年に洪武帝として明朝をたてた。当時、中国や朝鮮の沿岸では、倭寇による海賊行為が活発であったこともあり、洪武帝は (21) (22) により民間人の海上交易を許さず、^(d)政府の管理する朝貢貿易を推進した。その後、靖難の役を経て帝位についた (23) (24) はムスリムの宦官である (25) (26) に命じて大艦隊を派遣し、東南アジアからアフリカ沿岸に至るまで広く朝貢関係を築き、積極的に朝貢貿易を拡大させた。しかし、ヨーロッパ人の進出に伴い国際貿易が活発化すると、強力な新興勢力が台頭するようになり、明を中心とした交易体制は徐々に崩壊することになる。

世界の一体化は交易網を一変させただけでなく、多くの悲劇も生み出した。とりわけ、アメリカ大陸はヨーロッパ人の侵入により大きく変容した。それ以前のアメリカ大陸では、古代より独自の文明が栄えていた。メキシコ湾岸に成立したオルメカ文明に始まり、メキシコ高原の (27) (28) 文明、 (29) (30) 半島のマヤ文明などが挙げられる。スペイン人が進出した当時、メキシコ高原にはアステカ王国、アンデス地帯には (31) (32) を首都とするインカ帝国が栄えていたが、どちらもコンキスタドールによって征服され、先住民による文明は崩壊した。さらには、 (33) (34) 制の導入によって先住民が過酷な労働を強いられるようになったことや、ヨーロッパから持ち込まれた (35) (36) により先住民の数は激減した。その後、聖職者 (37) (38) などの尽力により、スペインは先住民の奴隷化を禁止したが、先住民の減少は止まらず、^(e)代わりの労働力として多くの黒人奴隷がアフリカから運び込まれることになった。

我々は今、歴史上最も一体化した世界に住んでいる。1995年にGATTを継承する形で設立された

(39) (40) は自由貿易を促進させ、経済のグローバル化を加速させた。また、国家の枠組みを超えた地域統合も進展してきた。とりわけ、欧州連合（EU）は共通通貨を導入するのみならず、2009年に発効した (41) (42) 条約ではEU大統領ともいふべき欧州理事会常任議長役職を設置するなど、地域統合を深化させた。さらに、情報技術の発達により、今では地球の裏側の出来事でさえ即座に知ることができる。人類史における世界の一体化という大きな流れが止まることはないであろう。

問1 文中の空欄 (1) (2) ～ (41) (42) にあてはまる最も適切な語句を下記の語群から選び、その番号を解答用紙A（マークシート）の解答欄 (1) ～ (42) にマークしなさい。

- | | | | |
|-------------|-------------|-----------|----------------|
| 11 アシエンダ | 12 アラゴン | 13 イベリア | 14 永楽帝 |
| 15 エンコミエンダ | 16 エンリケ | 17 海禁政策 | 18 カナリア |
| 19 ガリレイ | 20 クスコ | 21 クリミア | 22 建文帝 |
| 23 後ウマイヤ | 24 康熙帝 | 25 黄巾 | 26 紅巾 |
| 27 黄巢 | 28 国連貿易開発会議 | 29 コタンタン | 30 コペルニクス |
| 31 コルシカ | 32 コルテス | 33 サルデーニャ | 34 サンサルバドル |
| 35 サン＝マルティン | 36 シチリア | 37 重商主義政策 | 38 朱元璋 |
| 39 朱全忠 | 40 ストウ | 41 セイロン | 42 世界銀行 |
| 43 世界貿易機関 | 44 セビリャ | 45 戦争 | 46 セントヘレナ |
| 47 チャビン | 48 趙匡胤 | 49 鄭成功 | 50 鄭和 |
| 51 テオティワカン | 52 テノチティトラン | 53 伝染病 | 54 トスカネリ |
| 55 ドレーク | 56 ナスカ | 57 ナスル | 58 バルトロメウ＝ディアス |
| 59 バルボア | 60 プランテーション | 61 兵器 | 62 保護貿易政策 |
| 63 マーストリヒト | 64 マテオ＝リッチ | 65 マリアナ | 66 ムワッヒド |
| 67 モルッカ | 68 ユカタン | 69 ユトランド | 70 ラス＝カサス |
| 71 リスボン | 72 李成桂 | 73 リマ | |

問2 下線部（a）に関連して、この当時、カリカット周辺を含むインド南部を勢力下に置いていた有力な王国の（あ）名称は何か、また、（い）この国が奉ずる宗教は何か、解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

問3 下線部（b）に関連して、ブラジルがポルトガル領となった背景には、1494年にポルトガルとスペインの間で結ばれた条約の存在がある。この条約の名称を解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

問4 下線部（c）に関連して、スペイン商人は主にガレオン船で太平洋を横断する貿易を行った。この交易路の主要拠点であった2つの都市の名称をそれぞれ解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

問5 下線部（d）に関連して、朝貢は外交儀礼であると同時に貿易の側面を持つ。なぜ朝貢が貿易であると言えるのか、解答用紙Bの所定の欄に30字以内で説明しなさい。

問6 下線部（e）に関連して、スペインが黒人奴隷を確保するために外国商人などとアシエントを結んだ理由は何か、解答用紙Bの所定の欄に20字以内で説明しなさい。

II. 次の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

人はなぜ集まって暮らすのだろうか。狩猟や果実の採取から農耕へと生活が変わると、灌漑（かんがい）が必要になり、多くの労力や秩序が必要になる。都市は司令所として発生した。前3000年頃にシュメール人によって (43) (44) やウルク、ラガシュに都市国家が誕生した。極めて小規模で人口は大きなものでも数万人程だったという。神官がまとめ役となり、都市の中心には神殿が建てられた。神殿建設に伴い、商業が発達し、また神殿の広場では多種多様な品が売られ、ショッピングセンターとしての役割も果たした。多くの地域で商人や職人は力を持てなかった中、 (45) (46) 人はティルスやシドンに最初の商業都市を築いた。また、ローマは他の地域を征服していくことで最初の巨大都市として発展し、1世紀の (47) (48) 帝の頃には100万人規模の都市に成長した。公衆浴場や^(a)水道橋、コロッセウムなどが建設された。今日のヨーロッパの主要な都市である、ロンドン、パリ、 (49) (50) はローマ人が築いた都市を起源としている。ローマの都市は戦争に備えていたので安全であったことが富人を集めた。例えば、インド半島南端部やデカン高原を中心に (51) (52) 朝が勢力をもっていた南インドの東海岸から、 (53) (54) や胡椒がローマにもたらされた。しかし、民衆が^(b)皇帝や富裕者が提供するものに入れ込み、奴隷制度への依存度を高めていくとローマは衰退していった。

およそ千年後、 (55) (56) を記したイブン＝バットウータが旅した頃には、世界の上位20の大都市の多くはイスラーム世界の都市であった。イスラームの市場には、中央アジアから毛皮、西アジアから馬、手工業製品としてはヨーロッパから (57) (58) , 東アジアから絹や陶磁器など様々な品が集まった。都市にはモスクや隊商宿、学院が建てられた。これらは、 (59) (60) として寄進された土地や商店街からの収入で建設・維持された。イスラーム教はインドにも浸透し、13世紀にはアイバクにより (61) (62) 王朝が建設された。また、内陸アフリカの (63) (64) はイスラームの交易や学問の中心地として発展した。しかし、都市は同じ支配層が長く続くと、次第に他国からの攻撃に対し弱体化した。例えば、繁栄期には100万人近くの人口をかかえたバグダードは、 (65) (66) の率いるモンゴル軍により陥落した。さらに商人や職人の中間層勢力が生まれず都市は活力を得ることなく衰退していった。

東洋の凋落（ちょうらく）の他方でヨーロッパでは資本主義精神が誕生した。さらに^(c)産業革命が起こると、工業製品を大量生産する都市が急激に成長した。^(d)マンチェスターやバーミンガムは、広大な土地に工場が建設され、周囲に人が集住した。労働のあり方や、街の犯罪や衛生などが問題となり、イギリスでは1833年に (67) (68) が制定された。やがて豊かになった中産階級は郊外へ移るようになった。

アメリカ大陸では、1848年に (69) (70) が見つかるカリフォルニアに人が押し寄せた。その結果、1852年にはサンフランシスコの人口の85%は男性で、世界各地のプランテーション農場などで働き (71) (72) と呼ばれた人々も到来した。1860年時点で^(e)ワスプ (WASP) の割合は高くはなかった。大陸横断鉄道が敷かれ、同じ年には (73) (74) が完成し、世界一周観光ツアーが企画されるなど世界を結ぶ時間感覚は一新した。日本からの (75) (76) ら使節団も大陸横断鉄道に乗車した。

アメリカでは早くから郊外化が進み、1908年には、 (77) (78) が大衆向けの自動車を発売し、1920年代に入り普及すると郊外化は加速した。同時に、工業化の進展により仕事を求めて黒人は南部から北部へ移住した。郊外は白人が集中し、都心部は黒人が急増した。なお、公民権法が成立するのは、 (79) (80) 大統領まで待たなければならなかった。

通信技術とグローバル化が進むと、周辺に拡大地域を持たない小規模な都市の方が巨大都市より経済に影響を与えることが多々ある。1971年に (81) (82) から独立したアラブ首長国連邦のドバイやアブダビは寛容性と新技能の蓄積で成長した。技術の発展は、ときに同じ場所に集まらなくとも社会経済活動を可能にする。都市の担う役割は変化していくのかもしれない。人は何を求めて集まるのだろうか。

問1 文中の空欄 (43) (44) ～ (81) (82) にあてはまる最も適当な語句を下記の語群から選び、その番号を解答用紙A（マークシート）の解答欄 (43) ～ (82) にマークしなさい。

- | | | | |
|-----------|---------------|-------------|----------------|
| 11 アテネ | 12 アントニヌス=ピウス | 13 イエルサレム | 14 イギリス |
| 15 板垣退助 | 16 岩倉具視 | 17 ウル | 18 エリツトゥラー海案内記 |
| 19 オランダ | 20 カラカラ | 21 キール運河 | 22 金鉱 |
| 23 銀山 | 24 クシャーナ | 25 クーリー | 26 毛織物 |
| 27 ケネディ | 28 公衆衛生法 | 29 工場法 | 30 コペンハーゲン |
| 31 コロヌス | 32 サウジアラビア | 33 サータヴァーハナ | 34 砂糖 |
| 35 ザンジバル | 36 三大陸周遊記 | 37 シェアクロッパー | 38 シベリア鉄道 |
| 39 シュメール | 40 ジョンソン | 41 スエズ運河 | 42 スtockホルム |
| 43 世界史序説 | 44 世界の記述 | 45 石油 | 46 ダイムラー |
| 47 茶 | 48 チャガタイ | 49 チョーラ | 50 奴隷 |
| 51 トンブクトゥ | 52 ニクソン | 53 ネロ | 54 ハットウサ |
| 55 バトウ | 56 パナマ運河 | 57 パーディヤ | 58 フェニキア |
| 59 フォード | 60 フォルクスワーゲン | 61 福澤諭吉 | 62 ブダペスト |
| 63 フビライ | 64 フラグ | 65 フランス | 66 ヘブライ |
| 67 マドラサ | 68 綿布 | 69 モンバサ | 70 ラティフンディア |
| 71 レース | 72 労働組合法 | 73 ロシア | 74 ワクフ |

問2 下線部（a）に関連して、ローマ時代に建設され、南フランスに現存する世界遺産の水道橋の名前は何か。解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

問3 下線部（b）に関連して、皇帝や富裕者が民衆の不満をおさえて社会の安定をはかるために施すものを総称して何と呼ぶか。解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

問4 下線部（c）に関連して、イギリスの産業革命を機に、イギリスとインドの間で取引されていた主要品の輸出入の流れは逆転した。（あ）その主要品は何か。また、（い）その主要品の輸入額が輸出額より多くなった側の赤字はどのように補われたか。解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

問5 下線部（d）に関連して、マンチェスターの当時の主要産業の原材料は、かつて奴隷貿易で栄えた港町から運びこまれた。この港町の都市名は何か。解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

問6 下線部（e）に関連して、ワスパ（WASP）とはどのような人々を指すか。解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

Ⅲ. 次の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

長年蓄積されたマグマが一気に噴き出すように短期間に歴史の地殻変動をもたらす「革命」は、世界史を学ぶ醍醐味（だいごみ）の一つである。しかし、一口に「革命」と言っても様々な意味合いがある。革命の語源は、古代中国の政治思想で王朝交代を示す易姓革命、すなわち「天命が革（あらた）まり天子の姓が易（か）わる」とされており、後に福澤諭吉により英語のrevolutionの訳語に用いられたと言われている。広義の革命は、「流通革命」、「IT革命」などのように、「ものごとの状態や価値が急激かつ根本的に変化すること」という意味で用いられる。世界史上の出来事から例を取れば、15世紀の大航海時代の開始によりもたらされた (83) (84) 革命や商業革命、さらに産業革命とその結果としての (85) (86) 革命などがこれにあたるだろう。

これに対し狭義の革命は、「被支配階級が国家権力を奪取し、政治・経済・社会体制を急激かつ根本的に変革すること」と定義されてきた。とりわけ市民階級が封建制や絶対王政を打倒し、資本主義制度発展の基盤を築いた諸革命は市民革命と呼ばれており、17世紀の (87) (88) 革命を皮切りに、18世紀後半のアメリカ独立革命、^(ア)フランス革命が代表的である。

中でも1789年7月のバスティユ牢獄の襲撃に始まるフランス革命は、^(a) わずか10年の間に3つの憲法が制定され、政治体制が目まぐるしく入れ替わるなど複雑な経過をたどった。1791年には、第三身分の議員を中心に構成された (89) (90) により立憲君主政を定めた憲法が制定された。新たに立法議会が誕生したが、翌年には男性普通選挙により選出された (91) (92) がこれに代わり、王政の廃止と共和政を宣言した。革命は、(93) (94) 派主導の時期の後、(95) (96) 派による恐怖政治を経て、(97) (98) のクーデターによりロベスピエールが失脚すると、終息に向かった。その後、周辺諸国の間に第2回対仏大同盟が結ばれ、戦局が悪化したフランスでは強い政府を求める声が高まった。これに応じて頭角を現したのがナポレオン＝ボナパルトであり、1804年の国民投票により皇帝に即位した。これは (99) (100) 帝政と呼ばれている。

その後ウィーン体制の下に、フランス革命とナポレオン戦争による混乱はいったん収束し、フランスでも王政復古による反動的な政治が続いた。これに対し、1830年にパリの民衆が蜂起し新たな国王が迎えられたのが (101) (102) 革命であり、さらに1848年には再びパリで (103) (104) 革命が発生し、(105) (106) 共和政に移行した。ちなみに、現在のフランスでは1958年以來の (107) (108) 共和政が継続している。1848年のパリに端を発した革命の波はイギリスの (109) (110) を再燃させ、ウィーンやベルリンでの (111) (112) 革命など欧州各地に波及し、(113) (114) と総称されている。

「戦争と革命の世紀」と言われた20世紀には、革命の波は欧米から周辺地域に拡大し、新しいタイプの革命が頻発した。1905年に第1次ロシア革命が勃発し、その後1917年には第1次世界大戦の継続への反対の声が高まる中で二月革命が発生し、ロマノフ朝が崩壊した。その知らせを聞いたレーニンは亡命先の (115) (116) から帰国し四月テーゼを発表、その後の (117) (118) 革命により世界初の社会主義国家が誕生した。20世紀には、いわゆる^(イ) 第三世界においても様々な革命が勃発した。19世紀初頭に多くの国が独立を達成したラテンアメリカでは、マデロや南部の農民大衆の指導者 (119) (120) の活躍によりメキシコ革命が勃発し、30年以上続いた (121) (122) 独裁政権を倒した。またアジアでも、1905年に (123) (124) 革命が始まり、1911年には中国で辛亥革命が発生し、近代化の胎動が

見られた。しかし、二度の世界大戦を経て独立したアジア諸国の多くは、大衆参加による革命よりはむしろ、
(b)「開発独裁」と呼ばれる上からの近代化を選択していくこととなった。

21世紀、もはや革命の時代は終わったのだろうか。2010年末にアフリカの一角から広まった民主化運動の波は (125) (126) と呼ばれ、SNSがもたらした革命として世界の耳目を集めたが、多くは短命に終わりその評価は分かれている。

問1 文中の空欄 (83) (84) ～ (125) (126) にあてはまる最も適当な語句を下記の語群から選び、その番号を解答用紙A（マークシート）の解答欄 (83) ～ (126) にマークしなさい。

- | | | | |
|-------------|-------------|--------------|----------|
| 11 アジェンデ | 12 アラブの春 | 13 イギリス | 14 イラン立憲 |
| 15 王党 | 16 外交 | 17 価格 | 18 囲い込み |
| 19 ゲバラ | 20 交通 | 21 五月 | 22 国民議会 |
| 23 国民公会 | 24 サパタ | 25 三月 | 26 三部会 |
| 27 四月 | 28 七月 | 29 ジャコバン | 30 十月 |
| 31 諸国民の富 | 32 諸国民の春 | 33 ジロンド | 34 スイス |
| 35 スウェーデン | 36 第一 | 37 第五 | 38 第三 |
| 39 第七 | 40 第二 | 41 第四 | 42 タイ立憲 |
| 43 第六 | 44 ダントン | 45 チャーティスト運動 | 46 ディアス |
| 47 テルミドール9日 | 48 ドイツ | 49 二月 | 50 農業 |
| 51 八月 | 52 バティスタ | 53 ピノチェト | 54 フイヤン |
| 55 フィリピン | 56 プラハの春 | 57 ブリュメール18日 | 58 ポーランド |
| 59 ラダイト運動 | 60 ラ＝ファイエット | 61 六月 | |

問2 下線部（ア）に関連して、革命後の激動の時代を背景に、パリの虐げられた人々の生活を描いた長編小説の作者と作品名として適当な語句を選び、その番号を解答用紙A（マークシート）の解答欄 (127) , (128) にそれぞれマークしなさい。

- 作者 (127) : 1 ゲーテ 2 トルストイ 3 ヘミングウェイ 4 ユゴー
 作品名 (128) : 1 『戦争と平和』 2 『ファウスト』
 3 『武器よさらば』 4 『レ・ミゼラブル』

問3 下線部（イ）に関連して、次に挙げる革命を起きた順に並べ替え、解答用紙A（マークシート）の解答欄 (129) ～ (132) にその番号を順にマークしなさい。

- 1 イラン革命 2 キューバ革命 3 青年トルコ革命 4 メキシコ革命

問4 下線部（a）に関連して、フランス革命が複雑な経過をたどったのは、さまざまな社会層が政治闘争を展開したためであると考えられる。革命に参加した主要な社会層を4つ挙げ、解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

問5 下線部（b）に関連して、「開発独裁」とはどのような政治体制を指しているか。解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。